

社長メッセージ

2025年2月26日（水）

■WEB3.0ソリューション支援に関連する業務提携について

皆様、おはようございます。今回はGFA株式会社（証券コード：8783、以下、「GFA社」）との業務提携に関するお話をします。GFA社は、Web3.0（ブロックチェーン技術を活用した分散型インターネットの概念）のコングロマリット企業を目指す金融事業会社です。

当社は、GFA社との間で、WEB3.0ソリューション支援に関連する業務提携契約を締結しました。この提携により、にゃんまるコインを始めとするミームコインの優待提案及びディーリング提言、逆有償型広告サービスの提供、当社取引先に対するトークナイズ支援、当社不動産を活用したRWA化の支援、資金調達支援、トークン活用エコシステム構築支援といったサービスの提供を受ける予定です。

◇暗号資産の「ミームコイン」とは

ミームコインは、暗号資産の一種です。

暗号資産は、インターネット上でやりとりできる電子的な通貨で、日本では一般的に「仮想通貨」とも呼ばれていましたが、最近では「暗号資産」という呼称で統一されるようになりました。代表的な暗号資産に「ビットコイン」「アルトコイン」「ミームコイン」「セキュリティトークン」といういくつかの種類に大別されます。いずれも、利用者の需給関係などの要因によって価格が大きく変動します。

ミーム（meme）とは、インターネット上で使用されるスラングのことで、インターネット上で広く拡散されたネタ要素の強い現象を指します。たとえば、コロナ禍で疫病退散の象徴とされる妖怪「アマビエ」がSNSなどで大きく拡散されましたが、これは典型的な「ミーム」になります。

中でも、猫や犬などペットの動画や画像は、言語の壁を超えて共有されやすいことから長年SNSやインターネット文化の中で世界中の幅広い世代に人気を集めるミームの一つとして親しまれています。最近のSNS上では、「猫＋暗号資産」という組み合わせが注目を集めて拡散されやすくなっています。猫好きの投資家やファン層にリーチして、コミュニティが形成されやすいことから、猫のキャラクター「にゃんまる」をモチーフにしたにゃんまるコインが、ミームコインの一つとして注目されています。

当社は本提携により、当社の企業価値向上に資する取組を検討したいと考えております。

代表取締役社長 前田 健 晴